

あげおのできごと  
“ほっと”にお届け!

# あげたて! NEWS

2015 no.978

発行人 / 上尾市長 島村 穰  
編集 / 広報広聴課

〒362-8501 埼玉県上尾市本町3-1-1  
TEL 048-775-5111  
FAX 048-775-9819

上尾市ホームページ【PC用】 <http://www.city.agoel.jp/>  
【携帯用】 <http://www.city.agoel.jp/mobile/>  
広報広聴課メールアドレス [ss5000@city.agoel.jp](mailto:ss5000@city.agoel.jp)



1説明をする梅若さん 2さまざまな表情の能面 3能面をつけて恐る恐る足運び 4能の世界に興味津津の児童



## 初めて触れる日本古来の伝統芸能 能に触れてみよう

7月15日、富士見小学校で上尾市出身の観世流能楽師の梅若泰志さんを講師に招き、体験学習「能に触れてみよう」が行われました。

能の歴史などの説明を聞き、梅若さんが型を演じ何を意味するかクイズ形式で学んだ後、全員で実際に足運びや「高砂」の謡を体験しました。

代表で能面を付けた児童は、おっかなびっくり歩いた後「視界が狭くて暗いから歩きづらい」「思ったよりも能面は軽い」と感想を話していました。

日本古来の伝統芸能も、子どもたちにとっては初めて触れる世界。実際に体験することで、親しみを持ちながら能の世界を学んだようでした。



登壇し堂々と質問をする子ども議員

## 独自の視点で 鋭く質問

8月6日、市議会議場で「第25回あげお子ども議会」が行われました。これは、上尾市の未来を担う子どもたちに模擬議会を体験してもらい、市政への関心を深めてもらうと毎年開催しています。

市内の各小学校の代表6年生22人が子ども議員となり、日ごろ感じている疑問や要望を、独自の視点で鋭く質問しました。

これを受け、市長や教育長、各担当部長から子ども議員に分かりやすく答弁が行われました。

## 夏の夜空に大輪の花 あげお花火大会



観客を色鮮やかに照らす花火

8月1日、上尾の夏の風物詩である「第20回あげお花火大会」が開催されました。100発以上の尺玉の他、スターメインや音楽花火など、約1万発の花火が夏の夜空に咲き乱れました。

大会の締めくくりには大迫力の2尺玉も登場。「ドン」と響きわたる打ち上げの音と、視界を埋め尽くす大輪の花に、会場は驚きと感動で沸き立ちました。

夏を彩る花火は、観客の表情も笑顔で彩りました。

◆「広報あげお」は、各支所・出張所、JR上尾駅・北上尾駅の他市内の各公共施設、金融機関などに置いてあり、自由に持ち帰れます。

◆環境保全のため、市内の公共施設へのお出掛けは市内循環バス“ぐるっとくん”をご利用ください。